

みずほCustomer Desk Report 2016/09/20号(As of 2016/09/16)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	102.00
TKY 9:00AM	101.99	1.1247	114.71	0.9713	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	102.46	1.1251	114.81	0.9818	1.3244	0.7512
SYD-NY Low	101.70	1.1150	113.96	0.9713	1.3247	0.7527
NY 5:00 PM	102.25	1.1160	114.10	0.9803	1.2996	0.7476
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.875/12.3		Δ25RR	0.573	Yen Call Over	

NY DOW	18,123.80	▲ 88.68	債券市場	日本2年債	-0.2550	0.5bp
NASDAQ	5,244.57	▲ 5.12		日本10年債	-0.0390	▲ 0.1bp
S&P	2,139.16	▲ 8.10		米国2年債	0.7621	3.6bp
日経平均	16,519.29	114.28		米国5年債	1.1984	2.0bp
TOPIX	1,311.50	10.39		米国10年債	1.6926	0.2bp
シカゴ日経先物	16,325.00	▲ 145.00		独10年債	0.0070	▲ 2.5bp
ロンドンFT	6,710.28	▲ 20.02		英10年債	0.8730	▲ 1.8bp
DAX	10,276.17	▲ 155.03		豪10年債	2.1070	-
ハンセン指数	-	-	為替市況	USD/CNH	6.6537	0.0037
上海総合	-	-		ドルインデックス	96.11	0.82
USDJPY 3M Vo	12.38	▲ 0.30%	商品市況	CRB指数	180.784	0.11
USDJPY 6M Vo	11.79	▲ 0.11%		NY金	1,310.200	▲ 7.80
EURJPY 3M Vo	11.79	▲ 0.03%		WTI	43.030	▲ 0.88
EURJPY 6M Vo	11.78	0.04%		Dubai Spot	42.51	▲ 0.22

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月16日	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	8月 0.2%/1.1%	0.1%/1.0%
	21:30	米 コアCPI(前月比/前年比)	8月 0.3%/2.3%	0.2%/2.2%
	23:00	米 ミシガン大消費者信頼感指数・速報値	9月 89.8	90.6

【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月19日	17:00	欧 ユーロ圏経常収支(季調前)	7月 -	29.5B
	23:00	米 NAHB住宅市場指数	9月 60	59

東京
東京時間のドル円は、101.99レベルでオープン。前日に米経済指標が弱い結果を示したことで、一部で米利上げ期待が後退したこともあり、ドル円は上値重い展開となる。この日は、本邦が3連休前ということもあり、実需のドル買いも一部駆け込み的に見られたものの、ドル円は盛り上がりには101.78まで下落。その後、押し目買いから102.13まで上昇したものの、アジア市場の多くが休場となる中で動意に乏しく、その後は小動きで推移した後、結局102.06レベルで海外市場へ渡った。(東京15:30)

ロンドン
ロンドン市場は全般的に様子見。ドル円は102.06レベルでオープン。9月20-21日の日銀金融政策決定会とFOMCを控え101.77-102.05の小幅推移に終始した。結局101.87レベルにてNYへ渡った。ポンドは軟調推移した。1.3230レベルでオープン。英中銀のフープ金融政策委員の発言「ポンド」安は経常赤字改善に寄与しや週末のポジション調整に安値1.3160を付けた。米指標を待ちながら1.3170レベルにてNYへ渡った。(ロンドン17:00) 00531 444 179 西海)

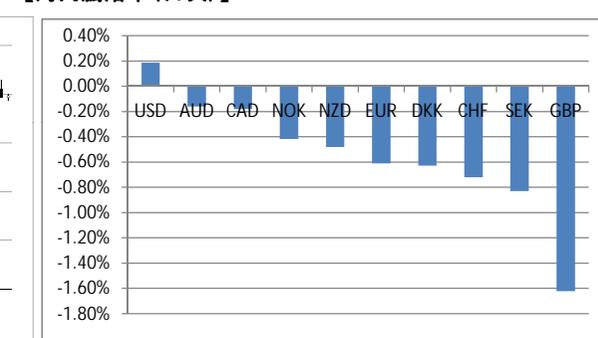
ニューヨーク
NY市場のドル円は101.87レベルオープン。朝方発表された米8月消費者物価指数が予想を上回ったことから、ドル買いが優勢となると102.22まで上昇。その後発表された9月ミシガン大学消費者マインドは予想を下回るが、市場の反応は限定的。じり高い推移に米10年債利回りが1.70%まで上昇したこともあり、ドル円は一時102.46まで上昇。翌週に東京市場が3連休となることや、日銀金融政策決定会合、FOMCを控えていることもあり、積極的に上値を追っていく展開とはならず、レンジ内で推移した後、102.25レベルで海外市場に渡った。一方ユーロドルは1.1129レベルでオープン。米8月消費者物価指数が予想を上回ったことや、米10年債利回りの上昇を受けてドル買いの流れに1.1160付近まで下落。その後も前日に報道された住宅ローン担保証券問題で独大手銀が140億ドルの支払いを米司法省に求められたとのニュース等を受けて、欧州株式が全面的に安く引けたことや、欧州EU総裁が「リス」本条約第50条を1、2月に行使するつもりだとメイ首相に伝えられた」との発言もユーロの上値を抑える要因となり、一時1.1150まで下落すると、1.1160レベルで海外市場に渡った。

担当:橋 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

【ドル円相場】



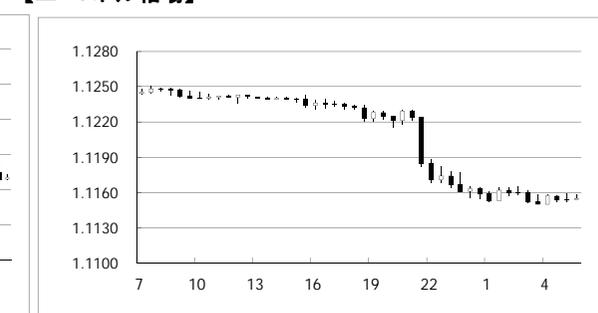
【対円騰落率(日次)】



【ユーロ円相場】



【ユーロドル相場】



当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。